



和以輪為 会津

ーわいわい あいづー

ボーイスカウト会津地区広報誌 第39号



「和をもって貴しとなす」(以和為貴)の一字を変えて「みんなで輪をもって仲良く進む」

会津地区

第17回日本スカウトジャンボリー

会津地区派遣隊

8月4日～10日までの1週間、会津地区14名のスカウトは、他地区との混成隊「福島連盟派遣第1隊」として第17回日本スカウトジャンボリーに参加いたしました。混成隊ですので、今まで培ってきた技能、経験も団ごとに違いますし、大人数での隊活動経験がないスカウトがほとんどでした。派遣隊長としては事前訓練キャンプを行うことで、少しでもそれらを改善できればと7月に一泊二日の合同訓練を行いました。この訓練で多少のスキルアップと、大きな成果があったのは、スカウト間のコミュニケーションです。初めて会ったスカウト同士が一日でこんなに仲良くなれることを、彼ら自身ももっとも驚いていたのではないかと思います。



大会本番では、小さなトラブル、ホームシックなどもありましたが、初めて体験する13000人の開閉会式や大集会、大人数での日常の野営生活、昼の各種プログラム、夜の他県連との交歓会など、まさに「躍動」するスカウトたちが日に日に変わっていくのが

手に取るようにわかりました。笑顔の数が次第に増え、声の小さなスカウトが徐々に大きくなり、来年の世界スカウトジャンボリーに参加したいと表明したスカウトまで出てきました。こんなことから福島1隊にとって、今回のジャンボリーは成功だったと確信しています。



この成功の裏側には、班長会議、ベンチャー会議、スタッフ会議を通して隊運営をそれぞれに委ねました。3人の班長はいずれも混成班だったのにも関わらず、よく班員の面倒を見て指導してくれました。ベンチャーの皆は予想以上の働きを見せてくれました。隊運営のサポート本当に助かりました。隊スタッフの皆さんにおいては、私の意図を組んでいただき、お陰様で円滑に隊運営ができました。今回参加した全てのスカウトが「スカウティングの力」を、様々な体験を通じて感じてくれたものと思います。また、保護者、団関係者、大会奉仕スタッフの皆様のご支援を受け、無事ジャンボリーを終えることができました。関係各位に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました！

会津若松1団 活動報告

会津若松1団ビーバー隊

6月より活動開始、7月8日入隊式が開催された、活動内容は、基本動作（ビーバースカウトの敬礼、サイン、集散法）、ソング、工作（糸電話、笛づくり、ペットボトルでの工作）です、工作したもので、ゲームをして、スカウトも保護者も指導者も楽しんでます。



会津若松第1団ボーイ隊



8月26日ウルトラマンの里、須賀川市にて「県技能大会」に参加しました。ハイキングをしながら、地図記号解読とコンパスゲーム、救急法、手旗信号の解読、ロープワーク、観察や簡易測量などの課題に挑戦し、持てる技能をフル活用し他の参加隊と競い合いました。結果、総合1位を獲得しましたが、反省も課題もたくさん残っていますので、これからも明確な目標をもって頑張ります！また、若松2団、美里1団、猪苗代1団の混成班も同率1位で会津地区参加隊スカウトは、全員1位入賞であったこと、素晴らしい成果でした。弥栄！

会津若松2団 活動報告

9月1・2日 舎営

カブとビーバーはガールスカウトと一緒にキャンプです。猪苗代の高森にお世話になります。



天候は雨・めっちゃ濡れてます、お昼はバーベキュー\(^o^)/スカウトはテンション高いです。



あっという間に夜になりますね。泊りは高森多目的集会所です。達沢キャンプ場の看板を作成しました。どうかな？上手く出来たかなー？乾くのが楽しみです。



夕飯はキャンプの定番、カレーです。ボーイの両

親が手伝いに駆けつけてくれました。

本日、最後のイベント！キャンドルファイヤーきれいにできました！スカウトからは綺麗と言われ良かったです。ゲーム、ソングなど盛り上がり楽しかった。



看板完成、来月の集会で除幕式をやりたいと思います。今回は長持ちしそうです。スカウトが成長して、キャンプ場の前を通った時に、今日の活動を思い出してもらおうと嬉しいなあ。



会津美里1団 活動報告

宿泊訓練と猪苗代フェスティバル参加

6月16日～17日 磐梯青少年交流の家において宿泊訓練を行いました。1日目は、自然観察や自然に関連したゲームをして活動しました。寝泊まりは、交流の家の常設テントを利用しました。2日目は、交流の家のイベントである「猪苗代フ

ェスティバルに参加し、消化器体験や煙体験、動物とのふれあいなどの体験活動を行いました。

2日間、いろいろな体験ができてスカウト達は、楽しい活動となりました。



ハイキング 7月1日

会津若松市の南若松駅から会津総合運動公園へハイキングに出掛けました。出発前に「今日はハイキングに出掛ける、よって今日のメンバーで班名を決めて、班旗を作るように」と隊長から指示がありました。そして決まった班名が、なんと「薩摩班」。指導者・保護者一同、???となりましたが、スカウトがみんなで決めたことなので。

ハイキングは、写真で示された曲がり角や踏切の名称などの手がかりをたよりにして進み、途中の六地藏や光明寺などのチェックポイントでは、ロープや観察などスカウト技能を駆使した課題をこなしました。



暑い中でのハイキングではありましたが、スカウト達はみんなで協力して、会津総合運動公園へゴールしました。

テント設営体験 8月19日

白鳳山公園で行いました。通常は、ビーバー隊・カブ隊では、自分たちでテントを設営して宿泊する機会はありませんが、体験ということで、やってみました。ほとんど指導者がやる場面ばかりでしたが、テントの端を持ってみんなで広げたり、ペグを打ってみたり、自分たちでテントを建てた、という体験はできたと思います。テントが完成するとスカウト達はとても喜んで、中で寝転んだりしていました。



しかし、かわいいビーバーさんたちは、怖くてさわることが出来ず、お父さんやお母さんに協力してもらい、オスとメスの観察をしました。

そのあと、公園に隠れた動物を探して、水鉄砲で、水浴びをさせてあげました。もちろん、そのあとは、ビーバーさんたちがじゃぶじゃぶ池で水浴びです。これが止まらなくて、大人は、閉口しました。



猪苗代第1団 活動報告

ビーバー隊

7月8日、暑い夏が始まり、ビーバーの好きな水遊びの時期がやってきました。

いつもの亀が城公園で、ザリガニ捕りに挑戦しました。

事前情報の池では全然捕まえることが出来ませんでした。いつもの川に移動したら面白いように捕まえることが出来ました。

2018年（平成30年）10月20日 第39号

発行：ボーイスカウト福島連盟会津地区 http://www.geocities.jp/boyscout_aizu/top.html

会津若松市西七日町 8-31 田沢豊彦内 TEL0242-24-6316

発行責任者 小野 直樹（総務委員長）

広報誌編集委員 猪苗代1団 河内 会津若松1団 佐治映二

会津若松2団 沖井玲爾 会津美里1団 横山正弘